

もくぞうじぞうぼさつりゅうぞう
「木造地藏菩薩立像」

- 指 定 千曲市指定有形文化財（彫刻） 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市大字上山田 1197 番地 2 智識寺
- 所 有 者 智識寺
- 概 要 檜材寄木造り、素地、玉眼
寸法：像高 159 cm 頂顎 27 cm 面幅 19 cm 面奥 21.5 cm
肩張 46 cm 胸厚 25.5 cm 肘張 50 cm 裾張 50 cm 裾奥 50 cm
- 時 代 江戸時代中期（享保年間）
- 公 開 事前に智識寺（☎026-275-1120）に申し出て拝観してください

智識寺大御堂（重要文化財）に安置されている、木造十一面観音立像（重要文化財）の脇侍として、堂内に安置されています。等身大の大きな仏像で、造立年代は享保年代（1716～1735 年）で江戸時代中期のものです。

左臂を曲げ、掌を上げて宝珠を奉げ、右臂を曲げ五指を曲げ錫杖をとり、両足を揃えて蓮台上に立ちます。頭部は、左右を刎付け、首柄で軀部に押入れています。軀部は前後刎寄せ、両肩先、両手首先、両足を刎ぎ付けています。頭軀部共内刎を施しています。

